ナノ－マイクロクロスオーバー領域における光学新機構の開拓

日程：2015年8月21日（金）

場所：大阪大学豊中学舎基礎工学研究科G棟２階未来研究推進センター

　　　セミナー室(G215-221)

時間：10時30分〜17時40分

参加人数：11名（＋聴講者2名）

プログラム

10:30 - 10:40 「はじめに」　石原　一　大阪府立大学　工

10:40 - 11:00 「ナノ－マイクロクロスオーバー領域での問題意識」

　　　　　　　　　　　　　　芦田昌明　大阪大学　基礎工

11:00 - 11:35　「ワイドギャップ半導体におけるナノ−－マイクロクロスオーバー領域における

　　　　　　　　光学応答の巨大化」　一宮正義　滋賀県立大　工

11:35 - 12:10　「亜酸化銅薄膜における青色励起子ポラリトン」

中暢子、高畑光善　京都大学　理

12:10 - 13:10　　昼食

13:10 - 13:45　「クーロンポテンシャルをあらわに含む多体シュレディンガー方程式のゲージ

不変性」　　張紀久夫　　大阪大学レーザー研

13:45 - 14:20　「CuBrマイクロキャビティにおける励起子ポラリトン凝縮：発光ダイナミクス

とdiffusive Goldstoneモード」　中山正昭　大阪市立大学　工

14:20 - 14:55　「プリズムと金属を用いたCuCl微小共振器に現れる様々な光－励起子結合状態」

大畠悟郎　大阪府立大学　理

14:55 - 15:10　　休憩

15:10 - 15:45　「薄膜中の励起子ー光結合状態：ナノーマイクロクロスオーバー領域における

励起子分子の輻射寿命の研究に向けて」　安食博志　大阪大学　光拠点

15:45 - 16:20　「ナノーマイクロクロスオーバー領域における光ー励起子結合系の室温非線形

応答と新奇上方変換発光」　木下岳志、松田拓也　大阪府立大学　工

16:20 - 16:55　「光と物質の超強結合領域におけるレーザー発振」

馬場基彰　大阪大学　基礎工

17:30 懇親会

以上